

The cover features a background of a blue sky with a large, faint white cloud. A vertical strip on the left side shows a colorful, abstract pattern of light and color, possibly representing a sunset or a digital interface. A dark blue horizontal band is positioned across the middle of the page, containing the report title.

第14期 事業報告書 H14・7・1 ▶ H15・6・30

株式会社ビーアイジーグループ

会社紹介

「変化」

「スピード」

「元気」

CONTENTS

- 01 ● 会社紹介
- 02 ● 株主の皆様へ
- 03 ● 財務諸表(連結)
- 05 ● 財務諸表(単体)
- 06 ● 決算ハイライト
- 07 ● トピックス
- 09 ● 株式の概況
- 10 ● 会社の概況

●●● 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび当社は第14期（平成14年7月1日から平成15年6月30日まで）を終了いたしましたので、ここに事業報告書をお届けいたします。

昨期の移動体通信業界では、普及率の高まりとともに、純増数の伸びは鈍化傾向が固定化し、成長期から成熟期へと移行する一方で、各事業者の多様なサービス導入等により事業者間の競争はますます激化しております。

このような業界環境のもと、移動体通信サービス事業におきましては、前期までに行った不採算店舗の整理と店舗単位で収益性の向上を求めた効果、並びに予想を上回る販売台数の伸びにより、営業利益が上昇いたしました。

不動産賃貸事業におきましては、前期に引続き安定的な収益を維持し、順調に推移しております。

高齢者介護事業におきましては、平成14年8月に高齢者介護事業を目的とした100%子会社株式会社ビガーグループを設立いたしました。平成16年4月に神奈川県横浜市に高齢者介護施設の第1号施設「フローラ」の開設を計画しており、開設に向けて順調に推移しております。

医療事業におきましては、平成14年11月に中国（蘇州）に本店を置く医療器械メーカー維科医療器械（蘇州）有限公司の出資持分の51%を取得し、子会社といたしました。同社は心筋梗塞や狭心症などの治療に使用されるPTCAカテーテル、ステントの研究開発及び製造販売を行っております。平成15年4月以降は新型肺炎SARSの影響により、計画を下回る結果となりましたが、経営の効

率化及び収益性の向上を求めた効果により黒字を達成することができました。

そして、平成15年8月には、グループ経営をさらに強化すべく「ビーアイジーグループ持株会社体制」へ移行することを発表させていただきました。

今後は、各事業の自主性を維持しつつ、ビーアイジーグループ全体の継続的な成長と収益拡大により企業価値・株主価値の最大化を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年6月



代表取締役社長 青山 洋一

財務諸表(連結)

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成15年6月30日現在	平成14年6月30日現在
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,794,833	1,422,112
売掛金	481,132	646,219
棚卸資産	152,125	57,620
その他	88,022	190,497
貸倒引当金	△ 3,676	△ 417
流動資産合計	2,512,438	2,316,032
固定資産		
有形固定資産		
建物	568,151	631,345
その他	82,902	19,930
土地	898,814	433,110
有形固定資産合計	1,549,867	1,084,385
無形固定資産		
連結調整勘定	281,310	—
その他	43,060	23,239
無形固定資産合計	324,370	23,239
投資その他の資産		
投資有価証券	758,158	867,328
繰延税金資産	567,828	692,973
敷金	395,290	488,035
その他	391,556	571,246
貸倒引当金	△ 10,648	△ 30,936
投資その他の資産合計	2,102,184	2,588,646
固定資産合計	3,976,422	3,696,271
資産合計	6,488,860	6,012,303

科目	当期	前期
	平成15年6月30日現在	平成14年6月30日現在
負債の部		
流動負債		
買掛金	281,415	434,116
短期借入金	717,316	10,000
1年内返済予定長期借入金	251,900	74,400
賞与引当金	6,621	5,200
その他	241,624	345,242
流動負債合計	1,498,877	868,959
固定負債		
長期借入金	543,500	795,400
役員退職慰労引当金	128,700	126,293
その他	98,685	76,303
固定負債合計	770,885	997,997
負債合計	2,269,763	1,866,956
少数株主持分		
少数株主持分	49,402	—
資本の部		
資本金	1,811,700	1,811,700
資本剰余金	1,684,900	2,584,900
利益剰余金	658,654	△264,986
その他有価証券評価差額金	13,927	15,659
為替換算調整勘定	706	—
自己株式	△ 192	△ 1,924
資本合計	4,169,695	4,145,347
負債、少数株主持分及び資本合計	6,488,860	6,012,303

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成14年7月1日から 平成15年6月30日まで	平成13年7月1日から 平成14年6月30日まで
売上高	5,788,123	9,496,873
売上原価	4,072,489	6,613,838
売上総利益	1,715,633	2,883,035
販売費及び一般管理費	1,365,799	2,721,651
営業利益	349,834	161,383
営業外収益	27,392	42,125
受取利息	3,764	1,430
受取配当金	1,045	1,250
受取協力金	5,875	9,727
店舗関連売却収入	11,460	—
その他	5,247	29,716
営業外費用	77,385	59,595
支払利息	21,618	20,186
投資事業組合投資損失	24,302	23,806
持分法による投資損失	12,598	11,776
為替差損	6,535	—
その他	12,329	3,825
経常利益	299,841	143,913
特別利益	17,144	15,610
投資有価証券売却益	11,423	—
その他	5,721	15,610
特別損失	148,205	220,006
投資有価証券売却損	101,206	—
投資有価証券評価損	8,703	33,554
リース解約損	10,228	—
貸倒損失	17,771	—
その他	10,295	186,451
税金等調整前当期純利益又は当期純損失(△)	168,781	△ 60,482
法人税、住民税及び事業税	27,118	32,734
過年度法人税等	—	27,045
法人税等調整額	136,006	△ 60,903
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,764	△ 2,422
当期純利益又は当期純損失(△)	891	△ 56,936

連結剰余金計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成14年7月1日から 平成15年6月30日まで	平成13年7月1日から 平成14年6月30日まで
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	2,584,900	2,584,900
資本剰余金増加高	—	—
資本剰余金減少高		
資本準備金取崩による資本剰余金減少高	900,000	—
資本剰余金期末残高	1,684,900	2,584,900
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	△264,986	△209,273
利益剰余金増加高		
当期純利益	891	—
資本準備金取崩による利益剰余金増加高	900,000	—
連結子会社清算に伴う利益剰余金増加高	22,749	—
連結子会社の減資に伴う利益剰余金増加高	—	1,223
利益剰余金減少高		
当期純損失	—	56,936
利益剰余金期末残高	658,654	△264,986

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成14年7月1日から 平成15年6月30日まで	平成13年7月1日から 平成14年6月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	298,220	389,718
投資活動によるキャッシュ・フロー	△547,689	△395,359
財務活動によるキャッシュ・フロー	625,600	△110,200
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 409	—
現金及び現金同等物の増減額	375,721	△115,841
現金及び現金同等物の期首残高	1,419,112	1,534,953
現金及び現金同等物の期末残高	1,794,833	1,419,112

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表(単体)

単体貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成15年6月30日現在	平成14年6月30日現在
資産の部		
流動資産	2,089,222	2,147,378
現金及び預金	1,515,189	1,396,049
売掛金	285,141	531,869
商品	36,221	46,208
その他	252,670	173,667
貸倒引当金	—	△ 417
固定資産	4,046,597	3,763,045
有形固定資産	1,460,313	1,055,835
建物	544,859	604,835
器具及び備品	16,640	17,889
土地	898,814	433,110
無形固定資産	18,668	21,638
ソフトウェア	6,000	7,600
電話加入権	12,668	14,038
投資その他の資産	2,567,615	2,685,572
投資有価証券	782,533	880,838
子会社株式	310,000	300,000
出資金	173,762	315,023
子会社出資金	342,575	—
繰延税金資産	567,828	695,945
敷金	211,466	297,993
その他	190,097	251,707
貸倒引当金	△ 10,648	△ 55,936
資産合計	6,135,819	5,910,424

科目	当期	前期
	平成15年6月30日現在	平成14年6月30日現在
負債の部		
流動負債	1,133,024	716,276
買掛金	187,778	349,951
短期借入金	500,000	—
1年内返済予定長期借入金	251,900	74,400
未払金	84,861	104,346
その他	108,484	187,578
固定負債	770,885	997,997
長期借入金	543,500	795,400
役員退職慰労引当金	128,700	126,293
長期預り金	80,909	73,503
その他	17,776	2,800
負債合計	1,903,910	1,714,273
資本の部		
資本金	1,811,700	1,811,700
資本剰余金	1,684,900	2,584,900
利益剰余金	721,573	△215,916
株式等評価差額金	13,927	15,659
自己株式	△ 192	△ 192
資本合計	4,231,909	4,196,150
負債・資本合計	6,135,819	5,910,424

単体損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成14年7月1日から平成15年6月30日まで	平成13年7月1日から平成14年6月30日まで
営業収益	4,235,831	7,802,701
営業費用	3,887,953	7,564,214
営業利益	347,877	238,487
営業外収益	20,607	32,116
営業外費用	56,933	46,163
経常利益	311,551	224,440
特別利益	17,144	15,610
特別損失	141,782	356,875
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	186,913	△116,823
法人税、住民税及び事業税	18,036	29,651
過年度法人税等	—	27,045
法人税等調整額	131,386	△ 62,062
当期純利益又は当期純損失(△)	37,490	△111,459
前期繰越損失	52,766	841,307
当期末処理損失	15,276	952,766

利益処分

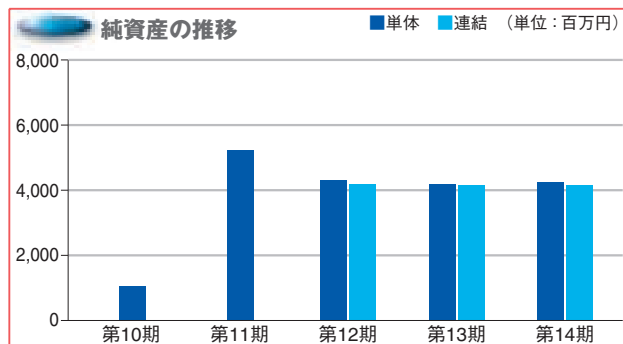
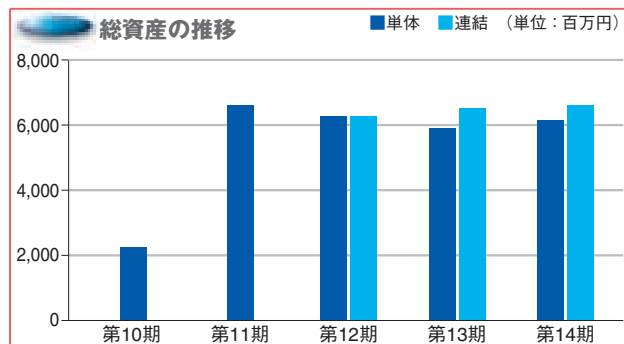
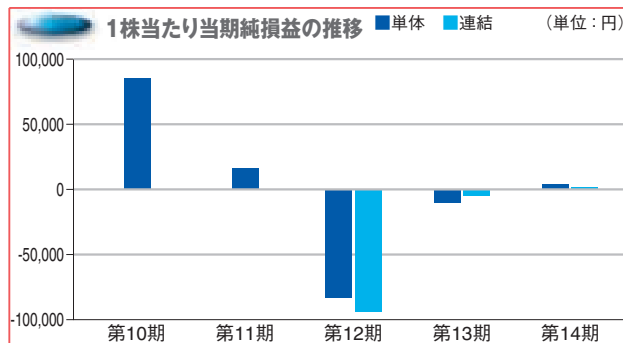
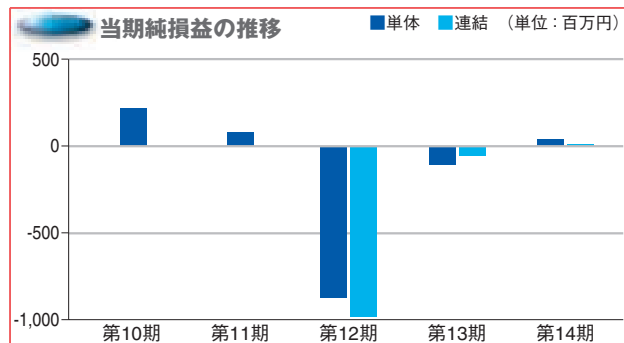
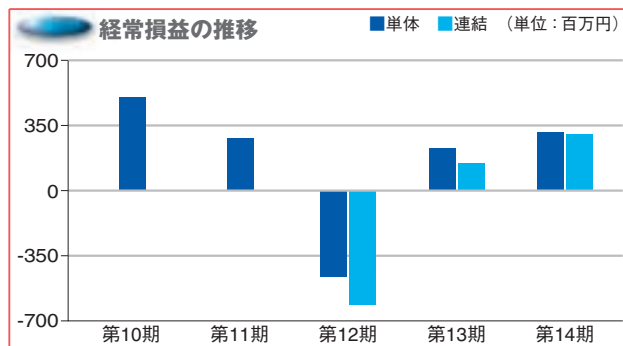
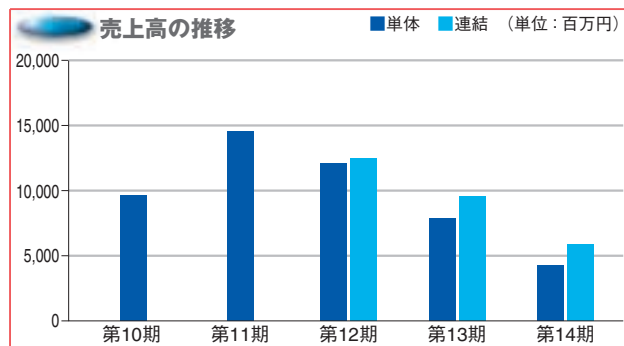
(単位：円)

科目	金額
当期末処理損失	15,276,016
任意積立金取崩額	
別途積立金取崩額	100,000,000
合計	84,723,984
これを次のとおり処分いたします。	
利益配当金	31,391,400
(1株につき3,000円)	
次期繰越利益	53,332,584

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●●● 決算ハイライト

FINANCIAL HIGHLIGHTS



TOPICS



株式会社 ブイ・スリー



株式会社 ブイ・スリー
V-THREE Co., Ltd.

<http://www.v-three.co.jp>



何よりもお客様とキャリアとの 綿密で深い信頼を培うサービス

人に一番近いマルチメディア移動体通信機器—携帯電話—。
いつでもどこでも誰にでも。
関わるすべての人や企業と共なる成長を願うから、常に新しいコミュニケーション・情報を発信、より豊かで実りあるコミュニケーション社会の発展へ、わたしたちの夢は大きく広がります。
社員平均年齢24歳。年齢や経験ではなく「やる気」がわたしたち会社のパワーの源です。

会社概要

会社名	株式会社 ブイ・スリー
本社所在地	東京都中央区京橋2丁目7番14号
設立	2002年1月4日
資本金	3億円
主な事業	携帯電話、移動体通信事業の代理店
株主	株式会社ビーアイジーグループ (100%)
役員	
代表取締役	吉村 満
取締役	佐藤 文彦
取締役	川上 憲一
監査役	鈴木 敏文



株式会社 ビガーグループ



株式会社 ビガーグループ
BIGGER GROUP Co., Ltd.

<http://www.bigger.co.jp>



ビガーグループ経営理念

ゆたかな社会の構築、そして未来への創造

高齢社会が急速に進む我が国にあって、介護事業に飽くなき革新を求め、高齢者とその家族の生活を「ゆたか」にするとともにその企業活動を通じ社会に貢献します。

……時を超え、「かけがえない人」にとって大切な存在でありたい。

会社概要

会社名	株式会社 ビガーグループ
本社所在地	東京都中央区京橋2丁目7番14号
設立	2002年8月28日
資本金	1,000万円
主な事業	高齢者介護サービス
株主	株式会社ビーアイジーグループ (100%)
役員	
代表取締役	青山 洋一
取締役	依田英一郎
取締役	角田 敦
監査役	吉田 修平
監査役	坂野 且典



維科医療器械(蘇州)有限公司



維科医療器械(蘇州)有限公司
VASCORE MEDICAL(SUZHOU) Co., Ltd.

<http://www.vascore.com>



世界に貢献する企業へ

維科医療器械(蘇州)有限公司は植込型医療機器の開発、製造と販売事業を行っております。当社は中国政府が推進する「国家863プロジェクト」という中国の経済発展政策の1企業に指定されており、優れた品質と、高付加価値製品で常に市場のリーダーとして、抜群の技術で未来を切り拓き、当社製品が世界にリードした医療機器先端技術産業になることを目指して日々努力しております。世界に貢献する企業へ。我々の開発した製品によって1人でも多くの命を救うこと。それが我々の使命です。

会社概要

会社名	維科医療器械(蘇州)有限公司
本社所在地	No.233 Binhe Road, Suzhou New District, Jiangsu, P.R.C
設立	2001年12月26日
資本金	100万USドル
主な事業	医療器械製造販売事業
株主	株式会社ビーアイジーグループ(51%) InterBridge Global Ltd(17%) その他(32%)

董 事 会

董事長	青山 洋一
董 事	金子 寛児 刘 健 津久居 晋 曾 敏 廖 紅 斌 姚 尔 欣 戴 志 豪



新体制・事業内容のご説明

株式会社エスト



<http://www.bull-park.com>

楽しさと心地よさの提供

生活環境が目まぐるしく変化していくなかで、日々の楽しさ・心地よさを求め、当社は、エンターテインメントソフトの提供、また住み良い住居の提供をするとともにその企業活動を通じ社会貢献してまいります。

会社概要

会社名	株式会社 エスト
本社所在地	島根県松江市御手船場町553番 6
設立	1985年 6月13日
資本金	2,940万円
主な事業	不動産賃貸事業、小売・レンタル事業等
株主	株式会社ビーアイジーグループ(100%)
役員	
代表取締役	青山 洋一
取締役	桂 貴徳
取締役	川上 憲一
監査役	伊藤 寛

株式の概況 (平成15年6月30日現在)

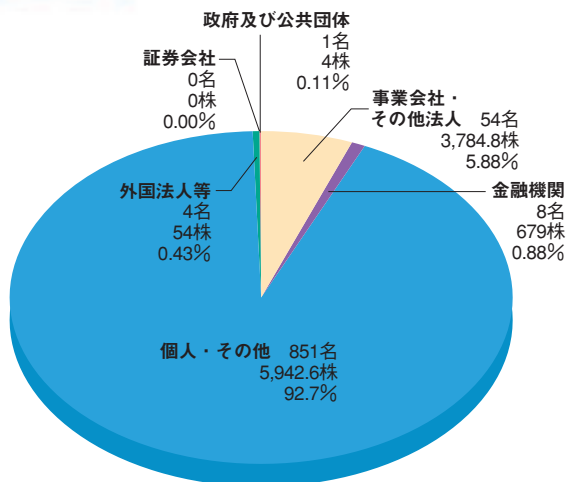
株式の状況

会社が発行する株式の総数	40,000株
発行済株式の総数	10,464.4株
当期末株主数	918人

大株主 (上位7名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
有限会社 山洋	2,871株	27.48%
青 山 洋 一	2,082株	19.93%
青 山 和 男	419.2株	4.01%
大 石 健 二	322株	3.08%
青 山 良 子	308株	2.95%
株式会社山陰合同銀行	250株	2.39%
万里株式会社	250株	2.39%

所有者別株式分布状況



重要な子会社の状況

会社名	資本金	議決権比率	主要な事業内容
株式会社ブイ・スリー	300,000千円	100.0%	携帯電話、移動体通信事業の代理店
株式会社ビガグループ	10,000千円	100.0%	高齢者介護サービス
維科医療器械(蘇州)有限公司	1,000,000US\$	51.0%	PTCAカテーテル分野を中心とした先進医療器械の開発、製造及び販売

企業結合の経過

- 株式会社ケータイネットは、平成14年12月に会社清算いたしました。
- 高齢者介護サービスの提供を目的として、株式会社ビガグループを平成14年8月に当社の子会社として設立いたしました。
- 中華人民共和国において、PTCAカテーテル分野を中心として先進医療器械の開発、製造及び販売を行っております維科医療器械(蘇州)有限公司の投資持分のうち、出資割合の51%を平成14年11月に取得し、子会社といたしました。

企業結合の成果

上記重要な子会社3社は全て連結対象子会社であり、持分法適用会社は1社であります。当期の連結売上高は57億88百万円、連結当期純利益は89万円となりました。

●●● 会社の概況 (平成15年9月24日現在)

会社概要

1. 設 立 平成2年4月
2. 資 本 金 1,811,700,000円
3. 主要な事業内容
 - (1) 携帯電話、PHS等移動体通信事業の代理店業務
 - (2) 携帯電話、PHS等通信機器の販売
 - (3) 不動産賃貸業
4. 事 業 所

事業所	所在地
本 社	東京都中央区

5. 従業員の状況

区 分	従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 性	42名	△44名	28.7歳	3.5年
女 性	36名	△36名	23.2歳	2.0年
計または平均	78名	△80名	26.5歳	2.9年

(注) 従業員数が前期末に比し、80名減少いたしましたのは、主として店舗数の減少等に伴う新規採用の抑制及び自己都合退職者の増加等によるものであります。

役員

代表取締役社長	青 山 洋 一
専務取締役	金 子 寛 児
取 締 役	勝 部 日出男
取 締 役	依 田 英一郎
常勤監査役	佐 藤 好 男
監 査 役	中 村 寿 夫
監 査 役	生田目 崇

株主メモ

- ・ 決 算 期 6月30日
- ・ 定 時 株 主 総 会 9月下旬
- ・ 同総会議決権行使株主確定日 6月30日
- ・ 利益配当金支払株主確定日 6月30日
- ・ 中間配当金支払株主確定日 12月31日
- ・ 公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞
- ・ 名 義 書 換 代 理 人 〒100-8212
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社

- 同 事 務 取 扱 場 所 〒100-8212
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部

- 同 連 絡 先 〒171-8508
東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
電話(03)5391-1900(代表)

- ・ お知らせ
住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、及び株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490で24時間承っておりますので、ご利用ください。



ホームページアドレス
<http://www.big-group.co.jp/>



株式会社ビーアイジーグループ

本社 〒104-0031 東京都中央区京橋2-7-14 ビュレックス京橋

TEL (03) 5524-2720 (代)